



災害に強い ライフラインを目指して

突然の災害発生時にも供給を維持できるように、老朽化した施設や水道管を更新すると同時に、耐震化を進めています。また、防災訓練を毎年実施し、災害に対する職員の対応力と実践力を養っています。

災害下では、ライフラインの重要性が更に高まります。災害時の安定した水道供給のため、今後も防災の取り組みを強化します。



主な取り組み

水道施設・水道管の
更新と耐震化

各種防災
マニュアルの整備

防災訓練の開催



他都市水道局・
外部団体との
災害時協定の締結

非常用給水袋の備蓄

ぼくは
パッキン☆マン！
よろしくね

よなごの水道



いい水、いい一日。

＊ 米子市水道局

米子市車尾南2丁目8-1

Tel.0859(32)6111〈代表〉

Fax.0859(23)3530

<https://www.city.yonago.lg.jp/suido/>





主な歩み

- 1926(大正15)年 米子町として一般給水開始。人口約26,700人【給水人口約9,400人】
- 1927(昭和 2)年 市政が施行され米子市となる。人口31,144人
- 1954(昭和29)年 公営企業法を適用し、米子市水道局が発足
- 1959(昭和34)年 境港市に給水開始
- 1982(昭和57)年 日吉津村を給水区域に編入
- 2005(平成17)年 米子市と淀江町が合併して、新米子市(人口149,762人)が誕生【給水人口190,283人】
- 2016(平成28)年 中央・南部配水池完成
※ポンプによる圧送方式から高低差を利用した自然流下方式に配水方式を変更
- 2017(平成29)年 新庁舎完成移転



自然の恵みをそのままに

中国地方最高峰の大山、
県西部を縦断する一級河川日野川。
米子市水道局は、それら豊かな自然環境に恵まれた
立地条件を生かし、給水開始から一貫して
原水に地下水を使用しています。



安全な水道水をお届けするために

米子市水道局では、直営で定期的な水質検査を行っています。自然からの贈り物である優秀な地下水。良質の水道水をご家庭にお届けするために、取水井の原水から末端の蛇口の水道水まで、全般的に検査します。

毎日検査項目	3項目
水質基準項目	51項目
水質管理目標設定項目	25項目
要検討項目	5項目
米子市水道局独自に設定した項目	15項目



組織の概要

(2022年1月1日現在)

- 職員数／110人
- 計画給水人口／186,400人、計画給水量 74,500m³/日
- 給水区域／米子市・境港市・日吉津村
- 水源地13施設／車尾・戸上・福市・日下・河岡・水浜・二本木・福井・西尾原・高井谷・本宮(内予備水源/日吉津・稻吉)
- 配水区9区域／中央・南部・日下・河岡・水浜・福井・西尾原・高井谷・本宮



いつまでも美味しい水を蛇口から

2018年に第2次米子市水道事業基本計画(水道ビジョン)で「安全な水道、強靱な水道、水道サービスの持続」という基本方針を定め、2027年までの10年の進むべき方向性を示しました。また財政に関する具体的な計画として、「米子市水道事業経営戦略」を2020年に策定。この2つの連携を図ることで、安全・安心な水道水を供給する事業運営を構築します。

